

事業番号	34
------	----

平成24年度事業評価シート（平成23年度事業の評価）

1. 事業の概要

事業名	高齢者の健康生きがいづくり事業				担当課	スポーツ振興課	
事業期間	開始年度	～	終了予定年度		担当係	スポーツ振興係	
総合計画	めざすまちの姿	1 人が育つまち					
	目標	⑥ 学習・スポーツ活動の環境を充実する（生涯学習・スポーツ振興）					
	成果指標	市民のスポーツ実施率		中間目標 (H27)	52%	最終目標 (H32)	57%
予算区分	一般会計	10 款 教育費	7 項 保健体育費	2 目 スポーツ振興費			
	細事業	308 スポーツ活動推進費（高齢者の健康生きがいづくり事業）					
位置づけ	関連計画						
	根拠法令						
実施主体	<input checked="" type="checkbox"/> 市 ・ <input type="checkbox"/> 国 ・ <input type="checkbox"/> 県 ・ <input type="checkbox"/> その他						
実施方法	<input type="checkbox"/> 市が直接実施・運営 <input type="checkbox"/> 一部又は全部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> その他（湖老連の支援）						
対象(誰のため)	<input type="checkbox"/> 全市民 <input checked="" type="checkbox"/> 特定の市民 <input type="checkbox"/> 特定の団体 <input type="checkbox"/> その他						
事業の目的(何のため)	高齢者の健康維持・体力増進、ストレス解消及び仲間づくり						
内容(概要)	市内の高齢者を対象にして、グラウンドゴルフ・ペタンク・ラージボール卓球等のニュースポーツ大会を開催し、スポーツに親しんでもらう。						
これまでの改善・見直しの状況	・平成21年度 ニュースポーツ（スカイクロス）を試行する。						

2. コスト

(単位:千円)

		平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成23年度事業費
事業費	予算	150	150	150	(内訳)
	決算	113	73		補助費等(報償費) 22
財源内訳	国庫支出金				物件費(消耗品費) 16
	県支出金				物件費(食糧費) 35
	地方債				73
	その他				
	一般財源				
職員人件費		2,202	1,705	2,089	人工 0.3 人

3. 事業の評価

事業の実施状況

活動指標	内容	単位	平成22年度	平成23年度	平成24年度	達成率
			大会参加人数	人	目標 1,500	
		実績 1,531	1,590			
			目標			
			実績			
			目標			
			実績			

平成23年度 活動内容	主体となる老人クラブ内「スポーツ愛好部」役員と計画運営について確認し合い、大会等を開催した。 開催内容 ペタンク（2回）・ラージボール（2回）・ベタボード（2回）・グラウンドゴルフ（3回）奉仕作業（3回）				
課題・問題点 となった事項	普段スポーツに参加していない人たちへの普及・推進				
どう対処したか	スポーツ愛好部の役員等に参加の呼びかけをしてもらうと共に新聞、広報等で広く活動のPRを行った。				
改善点	平成24年度に新たに新居地区で盛んだった輪投げ大会を計画し、誰でも気軽に取り組み、参加しやすい種目を追加した。			効果額 H24-H23 (千円)	

自己評価	事業目的の 達成状況	高齢者の方々の健康保持・体力増進やストレス解消を図るため、多くの参加者を得てスポーツ種目や奉仕作業を計画どおり達成できた。			
	※必要性 事業を廃止・休 止したときの影響	高齢者がスポーツを通じて、健康保持、体力増進、ストレス解消そして地区を超えた仲間づくりであり、廃止した場合は、スポーツをすることは生きがいであり、それを失うことは高齢者寿命だけでなく、想定外の影響を波及する可能性がある。			
	判定	A 継続	より一層の充実を図り実施	事業主体	市
	判定理由	母体である湖老連スポーツ愛好部の組織が確立していることから、市が継続して事業を支援していく必要がある。			
今後の方向性	誰でも、いつでも、どこでも、いつまでも親しみ、楽しむことが出来る生涯スポーツ文化の創造をめざす。				